



## サラリーマン時代

---

専門学校の卒業間際、とてつもなく遠い親戚より紹介された技工所の見学に行くことになった。

従業員2人に社長と、お世辞にも凄いと言える感じではなかった・・・

ただ、そこで見せられた補綴物（銀歯とか差し歯と呼ばれるもの）のインパクトが凄かった。

インパクトが凄すぎて、「給料いらないので働かせて下さい」と言っていた（笑）

やんわり断られていたのだが、引き下がらず無理やり入り込んだ（笑）

直ぐに辞めるだろうと思っていたとも思う。

一応、ただでは働かせられないからと6万の給料で働く事になった。

だが、センスも技術もない新卒が出来る仕事など無く、電話番と雑用の毎日だった。

技術が無いのは分かっていたので、使えそうなセミナーには全国回った。

歯科技工士という仕事は、徹夜徹夜の毎日が当たり前の仕事だった・・・

そんな中、直ぐ辞めるであろう雑用係を6万という給料の事も有ったのだろう、皆と同じように使う事無く19時位になると帰れと言われていた。

皆と同じ様に働けないことが悔しくて、また、先輩達も、そんなのが居る事にストレスを感じ、非常に苦痛な毎日だった。

そんな状態を1年過ごし、今後を聞かれたので「続ける」と答えると、12万の給料になった（笑）

そして、皆と同じ様な時間（それでも皆より短めだった）働ける様になった。金より、こっちの方が嬉しかった。

でも、自分の存在自体が邪魔なんだらうなというのは毎日感じていたが・・・

というか、この感覚は、8年目位まで感じながら働いていた気がする。

徐々に、自分で仕事を増やしながらか14年程務めた頃、将来的な限界を感じていた。

丁度その頃、歯科業界にCAD/CAMの流れが来だしていた。

あと3年。趣味で行っていたルアー作りを仕事にするにせよ、技工士として独立に向け転職するにせよ、CAD/CAMをマスターして資金を貯める期間にしようと思出した矢先・・・

息子が技工士になって帰ってきた。新卒で・・・。ま、息子かわいいよね。分かるよ。

## 終わった（爆）

で、その年の忘年会の帰りのタクシーの中、最初から最後まで延々と愚痴を言われ続け・・・

「釣りばっかりしとったって一円にもならんやろ～」と責められ・・・

タクシーを降りると、なんか泣けてきた・・・

んで、年明け一発目

僕：社長ちょっと時間いいですか？

社：いいぞ

僕：仕事辞めたいんですけど。

社：・・・・・・・・・・辞めて何するんか

僕：・・・・・・・・・・・・・・・・

社：まさか釣りやないよな

僕：釣りです

社：・・・・・・・・

しゅ～りよ～（笑）

## ExtremeLureとしてのスタート

---

歯科技工士を辞めて、趣味で製作していたルアーを販売していくこととなる。

趣味で製作している時から、興味持って頂いたショップに置かせてもらったりはしていた。

おまけに、何故か雑誌の編集長から「九州発信のムックを作るから出て下さい」と・・・

全くの無名の一般人にですよ・・・

何度も断ったのですが、知人より「仕事としてやっていこうと思うなら、良くも悪くも評価されないかん」と言われ、渋々出させて頂くことに。

この出来事が後々凄い影響力を持ってくるので、この時助言してくれた知人には、感謝してもしきれないですね。

製作の方はというと、拘りが強すぎて、採算度外視。ま、元々趣味でやってたからですね。

いきなり壁にぶち当たり・・・

色々な面で悩んでいる時に、釣り場で他社のルアーメーカーさんと一緒になった時に衝撃を受ける事になります。

自分のスタイルとして、せっかく趣味で釣りしてるんだから楽しまないともったいない。と思ってきました。

環境に恵まれすぎてたんですね。関東、関西から遠征して来る人にとって、早期割引でチケット取って、一泊してやっと思行ける。帰りも一泊してからじゃないと間に合わないといった感じ。そのためだけに道具揃え、日程を調整して・・・

楽しむより、何とか1匹釣りたいとなりますよね。

商品だけでなく、釣れそう、釣れるらしい、といったモチベーションを売るのも仕事なんだな・・・と。

その釣行から帰って直ぐ、方針転換を行います。

元々、木を削って製作していたものを、樹脂で作りコストを抑え、品質を安定させる方向にシフトしました。

ですが、3年計画で資金を貯めようと思っていたところを突発的に辞めてしまったので、資金の余裕もなく樹脂を安定した品質で扱える環境整備は出来ないと判断。

では、安定させれない環境で安定する樹脂を作ろう（笑）

もう、むちゃくちゃです（笑）

樹脂材料を取ってダメなら捨て、試して捨て・・・

どの位試行錯誤してたのか・・・覚えてないですが・・・

退職金、失業保険、僅かな蓄え・・・全て無くなり（笑）

「一杯のかけそば」ならぬ一杯のかけうどんを近所で食べ。一人で籠って結果が出ない事やっていると、温かい物を食べる位しか落ち着ける時が無くなるんです（笑）

で、うどん食べるお金も無くなり、ディスカウントスーパーで50個300円位の冷凍たこ焼きを一日数個づつ食べ・・・という生活になり（笑）

とすると、なんとか樹脂の方向が見えてきた。ほんと、どの位やりよったんやろ？全く記憶が無い。

この時期の樹脂は完璧ではなかったものの、なんとか商品に出来る位までにはなってきました。ラッキーだったのは、試作と販売を並行しつつ行っていたのですが、試作材料を取りたいと思ったらパラパラと売れてくれて当面の費用が入るといった状態でした。

もう、自転車操業を通り越して一輪車位のへろへろ低空飛行でしたね。

そんな状態でしたので、あと1年やって結果出なければ辞めようと思った矢先・・・

先出の編集長から電話が有り、専門学校の講師募集してるから受けてみては？との話しでした。製作したルアーを持ち、面接に行きました。学校の状況を聞き、その状況で出来そうな事を提案させて頂きました。

学校からは何の連絡も無いですが（笑）

その時面接に居た講師の方から面白い樹脂を作っている人が居ると紹介して頂いたようで、話が聞きたいと連絡をもらい、樹脂の説明をすると、そこからまた大手メーカーに樹脂の話が行き。

大手メーカーが頓挫して進まないモデルがあるとのことで、「試しにやってみましょうか？」で翌日に試作を持っていくと、即採用。

崖っぷちで首の皮一枚つながったのですが・・・

いきなりの大手メーカー。いきなりの5000個オーダー。一人で手作業でチマチマやってるのに・・・

ここの記憶も無いです（笑）全てが初めての体験で、製作と修正を同時進行。

少し仮眠しながら延々と製作する毎日を1年位したのかな？

気分転換は、買い出しも兼ねた24時間スーパーだけ。ぼ～っとしてるから違うところ行く時でも気づいたら、そのスーパーに着いてたりとか（笑）

入ってきた金は、設備投資に・・・設備投資で環境が整ってくると、それぞれの設備がどんどん高くなっていく。

## VALUとの出会い

---

大手メーカーOEMで設備投資をしながらスタッフの補充を行い、利幅の少ないOEMと合わせて自社製品の販売も出来る環境になってきました。

ここが勝負所と、大幅な設備投資で一気に増産体制を整えたかったのですが・・・  
自己資金が足りないとのことで話も聞いて貰えませんでした・・・。  
何かに使ったとかでなく、設備として残っているのにと悔しく思ったものです。

ま～、ここまで負けない物を作れるという根拠のない自信だけで突っ走ってきましたね。  
「作れる」との頭しかなく、どう販売していくか、どうやって広めていくか、どうお金を回していくかなんか考えたこともありませんでした（笑）  
よくここまで、やってこれたなどの思いと、考える機会が出来た事は良かったと思います。

そうこうしてると、「クラウドファンディング」というのを目にする機会が増えてきました。  
興味を持ち、見てみたのですが・・・無理だ・・・

短期的な目標で、これを作りたい。出資してくれたら安く販売します、優先的に販売します。  
といった感じでした。

そんな短期的な目標でもなかったし、そもそも釣りをする人口がそんなに居るはずもなく・・・

取り扱いの問い合わせは増える一方、そうこうしている内に海外販売代理店の話しまで頂くようになり・・・

製作が追いつかん・・・金さえ有れば・・・  
そんな時、FacebookでVALUと出会ってしまいました。

「金銭的な理由で諦めざるを得なかった夢や目標を、ファン（**VALUER**）から支援してもらい実現できたり、支援してくれたファンの方々には応分の優待や見返りをプレゼントできるコミュニケーションツールです。」

**これだ！！** 即登録しました。

審査の終わるのが待ち遠しかったこと・・・  
無事、審査が通ったのですが、使い方も分からず暫く放置（売り出さないといけないのを知らなかった）

アクティビティに、売り出してない人居るんじゃないかな？と書いてあるのを見て焦りましたね。

恐る恐る進んで、売り出してみると直ぐ購入頂けました。

ま～、これも奇跡ですね。まだプロフィールも短くて。

よく購入頂けたと思います。

困ったのは、釣り人なんて一人も居ないんです。当初、名前でやってたんですが、名前よりExtremeLureの方が知ってる人多いからと思い変更したのですが・・・

VALU内では関係なかった・・・誰も知ってる人が居ない・・・どうしよう・・・

そこで2人目の購入頂きました。すると、FacebookよりDMを頂き、魚フィギュアを作って欲しいとの話を頂きました。

衝撃でしたね。VAと共に価値を見出して頂いたのです。

そこからプロフィール変更、出来ることを追加、してることをアクティビティで紹介して、使えるかも？と思ってもらえる様にしました。



## VALUをやってみて

---

前頁で書いた様に、設備投資の資金への出資をして頂ければとの思いでスタートしたものの。

知名度が無いまま、VAを購入して頂く内・・・

釣りもせず、ルアーが欲しい訳でもなく、まったく自分の事を知らない人がVAを買うことによって自分を支援している。

## これって、ボランティアやん・・・

このままでは、ヤバイ・・・

普段、嘘、大袈裟、紛らわしいが嫌いで商品の宣伝は行わず、口コミのみでジワジワ売ってきた。

宣伝して、ド〜んと売り出したメーカーがド〜んと落ちて消えて行くのを散々みてきたので、商品に納得したコアなファンを地道に増やしたいとの思いだった。そんなファンは、良いものは良いと評価してくれるので、品質を落とさない努力と、より良い物を作り続けるだけ。

ただ、VALU内で何も知らずに支援してくれている方々には、何のメリットがあるのか？物凄く悩んだ。

株など何の知識も無かったので、なんで株を買うのか調べつつ、株主優待、配当。なるほど〜配当は出せないのに、優待・・・釣りとルアー作りしか出来ないのに、保有者全員に対して出来る事・・・

一番に思いついたのは、VAを上げよう。VAを持つ事自体に意味が無くなると購入者に申し訳ない。

投資目的じゃないにしろ、「もう応援しなくても大丈夫だな、売って別の人を支援しよう」と思った時にでも売れなかったり、マイナスになると意味がない。

で、興味を持って頂くためには・・・一番苦手な自分をどう見せるか、しかも全く知らない人に。

作る事しか出来ないのに、どう人に「自分にとってメリット有る、面白そう」と思ってもらおうか。

# 作ろう (笑)

丁度、魚フィギュアの依頼が有ったこともあり、製作工程をアクティビティに随時更新することに。

見た人が、これが出来れば、こんな事頼めるかも？と思って貰う為に。

作れますよ。と言ってもどう作るか分からないでしょうから。

使えそうと思った方、気軽にDM下さい。

そんなこんなでVALUやってます。

一日、高値更新出来ると、ホッとします。

優待も、少しでも使えそうな物がないか毎日考えてます。

資金集めで始めたVALUですが毎日、普段なら絶対知り合う事の無かった方々と出会えることが新鮮で。

幼児教育の教材の為に魚フィギュア作って欲しいと言ってくれた方、絵を描かれていてルアーとのコラボしたいと言ってくれた方。

VALUという場を提供して頂けたこと感謝します。

未永く盛り上がっていくといいですね。

これからも、色々な方と出会っていくでしょうが宜しく御願ひ致します。

一気に書き上げたので読みにくいかもしれませんが、どんな人間かの紹介にさせていただきます。